



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月25日

上場会社名 富士古河E&C株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1775 URL https://www.ffec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日下 高
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	38,159	16.9	1,309	18.5	1,296	18.3	834	23.6
2018年3月期第2四半期	32,647	△4.6	1,104	△19.6	1,095	△18.1	675	△25.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 819百万円(3.2%) 2018年3月期第2四半期 793百万円(14.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	92.81	—
2018年3月期第2四半期	75.09	—

2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	52,039	20,475	37.8
2018年3月期	53,782	20,191	36.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 19,687百万円 2018年3月期 19,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の2019年3月期(予想)の期末配当金は13円00銭となります。詳細につきましては、サマリー情報の「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	2.2	4,700	9.0	4,600	6.8	3,000	5.0	333.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は66円71銭となります。詳細につきましては、サマリー情報の「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	9,026,561株	2018年3月期	9,026,561株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	33,094株	2018年3月期	32,670株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	8,993,654株	2018年3月期2Q	8,994,306株

2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2018年11月26日にアナリスト及び機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。
- ・当社は、2018年6月22日開催の第108期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っております。また、併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を行っております。なお、株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりです。
 - (1) 2019年3月期の配当予想
 - 1株当たり配当金
 - (期末) 13円00銭
 - (2) 2019年3月期の業績予想
 - 1株当たり当期純利益
 - (通期) 66円71銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にあるなど、緩やかな回復が続きました。一方で、米国などの保護主義的な通商政策の動向や、地政学的リスク、相次ぐ自然災害による経済への影響など、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、民間を中心に設備投資が堅調に推移しましたが、益々深刻になる労働力不足や受注価格競争が継続するなど、厳しい環境で推移しました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高461億円（前年同期比16.3%増）、売上高381億円（前年同期比16.9%増）となりました。利益面では、営業利益13億9百万円（前年同期比18.5%増）、経常利益12億96百万円（前年同期比18.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億34百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

[プラント事業]

当セグメントにおいては、社会インフラ工事、産業システム工事、並びに太陽光以外の発電設備工事を行っており、受注高は129億円（前年同期比19.8%増）、売上高は99億円（前年同期比21.4%増）、営業利益は5億3百万円（前年同期比27.3%減）となりました。

受注高、売上高は社会インフラの更新工事や民間企業の設備投資案件を取込んだことから前年同期を上回りましたが、営業損益は前期に高採算案件があったことなどから前年同期を下回りました。

[空調設備事業]

当セグメントにおいては、産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事を行っており、受注高は154億円（前年同期比25.8%増）、売上高は102億円（前年同期比3.5%減）、営業利益は4億70百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

受注高は医療施設、教育施設、電子精密分野の設備投資などの大型案件を受注したことなどから前年同期を上回りました。売上高、営業損益はほぼ前年同期並みに推移しました。

[電設・建築事業]

当セグメントにおいては、電気設備工事、建築・土木工事、並びに太陽光発電設備工事を行っており、受注高は113億円（前年同期比2.4%増）、売上高は108億円（前年同期比43.5%増）、営業利益は10億35百万円（前年同期比142.5%増）となりました。

受注高、売上高は工作機械メーカーの電気設備工事の大型案件を取込んだことから前年同期を上回りました。営業損益は売上高の増加に加え、コストダウンに努めたことから前年同期を上回りました。

[電力・情報流通事業]

当セグメントにおいては、電力送電工事、情報通信工事を行っており、受注高は29億円（前年同期比8.7%増）、売上高は21億円（前年同期比4.5%減）、営業損失は10百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

受注高、売上高はほぼ前年同期並みに推移しました。営業損益は情報通信工事の採算性が低下したことから前年同期を下回りました。

[海外事業]

当セグメントにおいては、海外における設備工事を行っており、受注高は25億円（前年同期比30.0%増）、売上高は41億円（前年同期比25.0%増）、営業利益は1億75百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

受注高はアフリカ向けODA案件を受注したことなどから前年同期を上回りました。売上高、営業損益はカンボジアの大型商業施設案件があったことなどから前年同期を上回りました。

[その他]

当セグメントにおいては、物品販売及び補修・修理等のサービス事業を行っており、受注高は8億円（前年同期比7.7%増）、売上高は7億円（前年同期比13.2%増）、営業利益は1億71百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ17億円減少し、520億円となりました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等の減少（67億円）、預け金の増加（25億円）、未成工事支出金の増加（20億円）であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ20億円減少し、315億円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少（18億円）、未払法人税等の減少（6億円）、未成工事受入金の増加（5億円）であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億円増加し、204億円となりました。主な要因は配当金の支払い（5億円）、親会社に帰属する四半期当期純利益の計上（8億円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の連結業績予想につきましては、2018年4月25日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,149	4,021
受取手形・完成工事未収入金等	32,557	25,772
電子記録債権	3,905	4,501
未成工事支出金	1,995	4,094
材料貯蔵品	158	196
預け金	3,353	5,892
その他	986	1,050
貸倒引当金	△111	△103
流動資産合計	46,994	45,424
固定資産		
有形固定資産	2,692	2,688
無形固定資産	763	729
投資その他の資産		
その他	3,486	3,374
貸倒引当金	△155	△177
投資その他の資産合計	3,331	3,197
固定資産合計	6,787	6,615
資産合計	53,782	52,039
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,378	20,507
短期借入金	27	26
未払法人税等	1,169	476
未成工事受入金	2,408	2,936
完成工事補償引当金	149	140
工事損失引当金	199	292
その他	2,586	2,402
流動負債合計	28,920	26,782
固定負債		
退職給付に係る負債	2,767	2,459
その他	1,903	2,321
固定負債合計	4,670	4,781
負債合計	33,590	31,564

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,703	6,703
利益剰余金	11,324	11,647
自己株式	△28	△28
株主資本合計	19,969	20,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156	158
為替換算調整勘定	△77	△134
退職給付に係る調整累計額	△676	△628
その他の包括利益累計額合計	△596	△604
非支配株主持分	818	788
純資産合計	20,191	20,475
負債純資産合計	53,782	52,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	32,647	38,159
売上原価	28,097	33,220
売上総利益	4,550	4,939
販売費及び一般管理費	3,445	3,630
営業利益	1,104	1,309
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	5	5
保険解約返戻金	5	-
為替差益	-	5
その他	9	14
営業外収益合計	24	32
営業外費用		
支払利息	21	36
コミットメントフィー	5	5
為替差損	5	-
その他	0	3
営業外費用合計	33	45
経常利益	1,095	1,296
税金等調整前四半期純利益	1,095	1,296
法人税等合計	378	443
四半期純利益	717	853
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	675	834

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	717	853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	1
為替換算調整勘定	△15	△83
退職給付に係る調整額	52	47
その他の包括利益合計	75	△34
四半期包括利益	793	819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	746	827
非支配株主に係る四半期包括利益	46	△8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,095	1,296
減価償却費	222	249
のれん償却額	11	20
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△110	93
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△277	△285
受取利息及び受取配当金	△9	△12
支払利息	21	36
為替差損益(△は益)	△13	△9
売上債権の増減額(△は増加)	5,397	6,265
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,352	△1,982
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,488	△2,012
未成工事受入金の増減額(△は減少)	881	533
その他	△382	△68
小計	2,995	4,124
利息及び配当金の受取額	9	12
利息の支払額	△21	△36
法人税等の支払額	△1,180	△1,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,802	2,965
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,210	△469
定期預金の払戻による収入	1,339	651
有形固定資産の取得による支出	△27	△76
無形固定資産の取得による支出	△29	△21
関係会社株式の取得による支出	△112	-
差入保証金の差入による支出	△11	△5
差入保証金の回収による収入	11	7
貸付けによる支出	△6	△214
その他	△2	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△539	△538
非支配株主への配当金の支払額	△21	△21
その他	△28	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△589	△611
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35	△56
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,127	2,170
現金及び現金同等物の期首残高	5,641	6,658
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	443
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,768	9,273

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	8,202	10,585	7,595	2,249	3,329	31,962	685	32,647	—	32,647
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	—	—	—	3	1	4	△4	—
計	8,205	10,585	7,595	2,249	3,329	31,965	687	32,652	△4	32,647
セグメント 利益又は損失(△)	692	498	427	△1	149	1,766	148	1,915	△810	1,104

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△810百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	9,958	10,215	10,898	2,147	4,163	37,383	776	38,159	—	38,159
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	9,958	10,215	10,898	2,147	4,163	37,383	776	38,159	—	38,159
セグメント 利益又は損失(△)	503	470	1,035	△10	175	2,174	171	2,346	△1,037	1,309

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,037百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)

区分			前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		前年同期 増減	
			金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	
受注高	報告セグメント	プラント事業	10,829	27.3	12,968	28.1	2,139	
		空調設備事業	12,275	31.0	15,448	33.5	3,172	
		電設・建築事業	11,077	27.9	11,339	24.6	261	
		電力・情報流通事業	2,709	6.8	2,945	6.4	236	
		海外事業	1,979	5.0	2,573	5.6	593	
		小計	38,871	98.0	45,274	98.2	6,402	
	その他	802	2.0	863	1.8	61		
計			39,674	100.0	46,137	100.0	6,463	
売上高・ 営業損益	報告セグメント	プラント事業	売上高	8,202	25.1	9,958	26.1	1,756
			営業損益	692	(8.5)	503	(5.1)	△189
		空調設備事業	売上高	10,585	32.4	10,215	26.8	△369
			営業損益	498	(4.7)	470	(4.6)	△28
		電設・建築事業	売上高	7,595	23.3	10,898	28.6	3,302
			営業損益	427	(5.6)	1,035	(9.5)	608
		電力・情報流通 事業	売上高	2,249	6.9	2,147	5.6	△101
			営業損益	△1	(—)	△10	(—)	△9
		海外事業	売上高	3,329	10.2	4,163	10.9	834
			営業損益	149	(4.5)	175	(4.2)	26
		小計	売上高	31,962	97.9	37,383	98.0	5,421
			営業損益	1,766	(5.5)	2,174	(5.8)	407
		その他	売上高	685	2.1	776	2.0	90
			営業損益	148	(21.7)	171	(22.2)	23
	調整額	売上高	—	—	—	—	—	
		営業損益	△810	(—)	△1,037	(—)	△226	
計	売上高	32,647	100.0	38,159	100.0	5,512		
	営業損益	1,104	(3.4)	1,309	(3.4)	204		
受注残高	報告セグメント	プラント事業	17,407	32.4	19,788	36.6	2,381	
		空調設備事業	13,319	24.8	14,619	27.0	1,300	
		電設・建築事業	13,838	25.7	12,640	23.3	△1,198	
		電力・情報流通事業	4,810	8.9	3,575	6.6	△1,234	
		海外事業	4,124	7.7	3,085	5.7	△1,039	
		小計	53,500	99.5	53,709	99.2	208	
	その他	291	0.5	443	0.8	152		
計			53,792	100.0	54,153	100.0	360	

※1. 受注高・売上高・受注残高については構成比を表示しております。

※2. 営業損益は利益率を括弧で表示しております。